

～東大特進コースの皆様へ～

東京大学 過去問演習講座 添削付

10年分の東大過去問演習+徹底した添削指導!
+t-POD(自宅受講)による解説授業

東進では、皆さんの努力をより確実に結果へと結びつけるために「東京大学過去問演習講座」を開発いたしました。東京大学の過去問10年分の演習・添削指導・解説授業を通じて、東大の出題傾向・特徴を理解して対策を立て、学力と得点力を伸ばし、本番のシミュレーションとしてご活用ください。



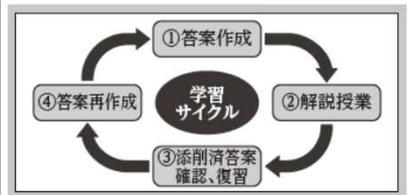
1. 「東京大学過去問演習講座」

※地学は 演習対象外です。

講座コード	講座名	英語	数学	国語	物理	化学	生物	日本史	世界史	地理
1408	過去問演習講座 東京大学 (文系)	○	○	○	△	△	△	○	○	○
1423	過去問演習講座 東京大学 (理系)	○	○	○	○	○	○	△	△	△

■「東京大学過去問演習講座」の特色■

- (1) 「東大過去問5科目10年分」の添削指導
添削では、どの部分で加減点されているか、あと1点をとるためにどうすれば良いかを示します。
- (2) 東大過去問10年分の解説授業【t-POD(自宅受講)】
- (3) 再添削指導で完全答案を実現(3回迄)
- (4) 5日以内のスピード返却



<解説授業担当講師>

講座コード	講座名	英語	数学	現代文	古典	物理	化学	生物	日本史	世界史	地理
1408	過去問演習講座 東京大学 (文系)	宮崎先生	長岡先生	林先生	三羽先生	△	△	△	井之上先生	加藤先生	山岡先生
1423	過去問演習講座 東京大学 (理系)	宮崎先生	長岡先生	林先生	三羽先生	苑田先生	大西先生	飯田先生	△	△	△

2. お申込方法

※一旦納入された学費の返金は一切できませんので、十分ご検討のうえ、お申込みください。

- ① 同封の「過去問演習申込書」に必要事項をご記入のうえ、以下のとおりご提出ください。
(1) 東大特進コース御茶ノ水校にご提出、(2) メールにて申込書のPDFを提出(送信先:ochanomizu@toshin.com、メール件名:■東大特進コース申込、文面に「生徒名」「学年」「連絡先」を入力ください。)、(3) FAXにて送信(FAX 03-3295-2040)
- ② 申込書到着後、学費のお支払方法をメールにてご案内いたします。振込手数料はご負担願います。
- ③ 学費のお振込確認後、受講マニュアルをメールにて送付いたしますので、ご自宅のパソコンで受講を始めてください。

3. 学費(税込)

東大特進コース在籍生の学費です。東大特進コースに在籍していない方は、東大特進コースの入学申込が必要です。

『東京大学過去問演習講座』は特待生制度の対象外となります。学費免除の適用はありません。

「東京大学過去問演習講座(文系)」/「東京大学過去問演習講座(理系)」

¥104,500(税込)

4. 問合せ先

【御茶ノ水校】

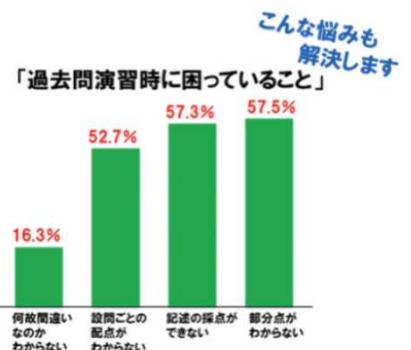
☎0120-104-215

【渋谷校】

☎0120-104-430

【大阪校】

☎0120-104-005



TOSHIN
東大特進コース

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1-18 ユニゾ御茶ノ水ビル3F

www.toshin.com

東大過去問演習講座

受講した先輩の声



理科三類
榎本美咲



解説授業と答案添削が非常に役立ちました。市販の過去問集の解答を読むだけでは知ることのできない解法のポイントや別解を解説授業から学び、東大の入試問題の特徴も教わりました。解いた直後に解説授業を見て理解するだけでなく、その後も見たい時に何度でも見直すことができたので、理解を深めて定着させることができました。自己採点の難しい記述問題を添削してもらえるのも魅力です。数学の論証で論理的な答案構成をするためのアドバイスや、生物の記述問題で簡潔に必要な要素すべてを盛り込むためのアドバイスが特に役立ちました。採点基準や答案に盛り込むべき要素を細かく教えてもらえるので、「東大入試で一点でも多く点数を取るためにはどうすればいいか」を考えるのに有用でした。

文科三類
依田琉花



東進の東大過去問演習講座では
①市販の過去問集とは解説の充実度が桁違いの解説授業が受けられるため過去問に対する理解が深まる ②自己採点の時間を省くことができるので復習により時間をとることができる ③第三者の視点から添削してもらえるため自分の答案の至らない部分を把握できる この3点から、過去問の復習の質、学習効果の向上につながる事ができます。最大のメリットは東進の東大合格に向けた指導のプロフェッショナルとも言える講師の方々による解説授業を5教科×10年分も受けることができ、普通の添削だけでは得られない新たな知識、考え方をたくさん身に付けることができます。

文科一類
北川かれん



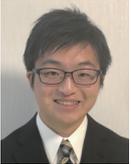
すべての教科が記述式の東大の過去問を解くにあたって、添削指導は絶対に必要です。客観的な採点をしてもらうことで、自己採点では気づかなかったミスや自分の弱点に気づくことができます。東進の添削は返却も早いので、解いた時の記憶が残ったまま復習もできます。解説授業の質は最高です。一度提出すれば何度も見ることもできますし、倍速再生もできるの、登下校中などのながら学習にも使えます。1度きりではなく再添削もしてくれることも魅力です。「次は絶対にもっといい点を取ろう」と復習にも熱が入ります。答えが一つに定まらない社会科目では、全く別の観点から再添削を出してみてもどちらがいいか比較する、ということもできます。

文科二類
吉田彩伽



東大の二次試験はほぼ記述であり、第三者による採点で、自分の答案には何のポイントが欠けているのが明確に指摘され、自身で受からの答案作成時に意識を向けることができ、成績の向上につながりました。特に社会の論述は、詳細かつ多様な解答に対応した採点基準も記載されていたので、じっくり読むのが良いと思います。また、添削に加えて、東進の採点スタッフの方々により点数まで算出されるので、実際の試験での点数のシミュレーションができてとてもよかったです。また、3回まで添削を提出でき、他の機会に過去問を解いたことがある場合や、一度提出した分を再び添削を受けたい場合も、新しく添削してもらえたので、過去の添削で学んだことを活用できているかどうかを確認できました。すべての過去問に解説授業がついているので、復習がしやすかったです。

理科三類
松尾龍介



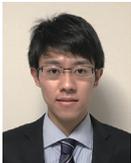
10年分の過去問。自分の答案の客観的な評価を得ることができるのはとても強みです。解説授業で良質な復習ができます。答案を提出してから4日以内に採点されたものが返ってきます。解答用紙の余白に問題についての質問をしたら丁寧に答えてくださいました。東大の試験についての戦略、取り組み方を教えてくださいました。自分の得点に応じて得点表示が色付けされ（よくできた→青/普通→黄色/がんばろう→赤）、モチベーションにつながりました。友達のと得点や当時の合格最低点と自分の得点を比較することで、自分の立ち位置と最終目標を知ることができました。分からない所は、余白部分を使って採点者に質問していました。解答を見ても分からない場合に解説授業を見ていました。

理科一類
山内瑞樹



この講座最大の魅力は、充実した解説授業です。一流の先生による映像での解説により、思考の過程を順を追って、背景を踏まえながら理解することができ、解説授業を受ける前後で理解度がガラッと変わっているのを実感できるはず。また、勉強法のアドバイスをしてくださる場合もあり、現状の確認やモチベーション維持に繋がります。添削は再添削もあり、驚くほど詳しいコメントを頂くことができます。これにより自分の弱点を客観的に把握することができ、効率的な学習をすることができます。このような問題に対しては、解説授業を聞いてそこに至った思考の過程を学び、再度一から答案を作成してみるのが効果的でしょう。

理科一類
小西優多郎



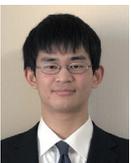
東進の過去問演習講座には添削指導がついており、自分で過去問を解いて答え合わせをさせていただきただけでは見落としていたであろう自分の弱点にはっきりと気づくことができます。特に記述問題を自分で直すのは難しいので、丁寧に添削指導には非常にお世話になりました。また解答用紙の形式が本番らしくなっているので答案の書き方を日頃から意識して解くことができました。過去問演習講座では模範解答、自分の答案に応じた添削、丁寧に解説授業の3つを自分の得点に合わせてうまく活用することで効率よく復習することができます。なおスピーディーな答案返却のおかげで問題を覚えていながら復習することができました。また過去に自分が取った得点を見ることで学力の向上が分かり、勉強のモチベーションも上がります。

文科一類
高澤史直



東進の東大過去問演習講座は、解説授業の質が高いこと。参考書と違って、言葉で微妙なニュアンスが伝わったり、書画カメラによって先生の解き方を直接見ることができたりと、効果的に学習できる。また、自分で採点するのが難しい現代文や英作文の採点も素早く行ってくれる。客観的な意見を書いてくださり、復習の幅が広がるように感じた。解説授業は、基本的に全て視聴していた。自分の正解した問題でも、まぐれで当たっていたということもあり得るし、新たな背景知識や別解の存在を知ることが多々あるからだ。答案の再添削では一回目と同じようなミスを発見して大いに反省したり、逆に理解が深まっていて自信がつかました。オンライン上に自分の答案が表示されるため、そうした比較や整理が容易です。

理科一類
川島功暉



過去問演習講座を利用すること、自分で過去問を解くのと大きな違いは、完全な他者から自分の答案を添削してもらえるという点だと思えます。例えば、自分ではしっかり過程を説明している答案を書いていたつもりでも、他の人から見るとところどころ不十分だったりすることがよくあります。本番での失点につながるけれど自分では気づきにくい、このようなミスに気づくためにも、過去問演習講座は有用だと思えます。自分の力の確認として、時間を計って本番と同じ形式で解き進めていました。提出後は添削が返ってくるまでに解けなかった問題の解説授業を見て、添削が返ってきた後、想定していなかった減点がなかったかをチェックしていました。

東進ハイスクール
東進衛星予備校
TOSHIN
東大特進コース